



令和8年（2026年）のスタートに寄せて

あけましておめでとうございます！

穏やかな天気にも恵まれ、令和8年（2026年）が始まりました。去年は、芦原小学校の教育活動にたくさんのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

新しい年を迎え、子供たちが「夢」をもち、未来に向かって挑戦していく姿を楽しみにしています。冬休みを元気に過ごした子供たちが、笑顔で学校に戻ってきてくれたことがとてもうれしく、校歌を歌う声に私も元気をもらいました。

大きな事故や病気もなく、無事に3学期を始められることを喜んでいます。

3学期は「まとめ」と「次への準備」の学期です

3学期は、1年間の学びをしっかりとまとめる大切な時期です。特に6年生にとっては、小学校生活の最後の学期。芦原小学校のリーダーとして、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

他の学年の子供たちも、どんな自分になりたいか、どんなことを大切にしたいのか、「今年の目標」をしっかり持って進級してほしいです。



次の学年や中学校に向けて、しっかりと準備ができるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。ご家庭でも引き続きご支援をお願いいたします。

学校生活のリズムを取り戻しましょう

冬休みは、クリスマスやお正月など楽しいイベントがたくさんありました。その分、生活リズムが少し乱れているかもしれません。今日からは、学校のあるときの生活リズムに戻していきましょう。

ご家庭でも、早寝・早起き・朝ごはんなど、基本的な生活習慣を整えるご協力をお願いいたします。

「時を守り、場を清め、礼を正す」

この言葉は、哲学者・森信三先生の教えです。新しい年のはじまりに、もう一度みんなで大切にしていきたいと思います。

【時を守る】 時間を守ることは、相手を大切にすることにつながります。遅刻をしない、約束を守る、準備を整えて待つ…そんな姿勢を大切にしましょう。

【場を清める】 掃除や整理整頓は、心を整えることにもつながります。「気づく力」「感謝の心」「謙虚な気持ち」など、掃除を通して育まれるものはたくさんあります。

【礼を正す】 あいさつや返事は、人と人との関係を良くする大切なものです。自分から元気にあいさつをすることで、相手も気持ちよくなります。

この3つに共通するのは、「相手を思いやる心」です。人は一人では生きていきません。だからこそ、感謝の気持ちをもって、毎日を過ごしていきましょう。

ご家庭でも、お子さまと一緒に「時を守り、場を清め、礼を正す」について話合ってみてくださいね。今年もどうぞよろしくお願いいたします。